



青指いばらき

第22号

- 発行
令和5年3月
- 編集・発行
茨木市青少年指導員連絡協議会
広報委員会
- 事務局
茨木市教育委員会 社会教育振興課
茨木市立上中条青少年センター内

青少年指導員連絡協議会40周年記念事業

スローイング ビンゴ大会



令和4年11月19日(土)茨木市民体育館において茨木市青少年指導員連絡協議会発足40周年を記念し、スローイングビンゴ大会を開催しました。福岡市長、岡田教育長はじめ教育委員会の方々、青少年指導員歴代会長の皆様を来賓に迎え、市内中学校より9チームに青少年指導員現役・OB・OGチームを合わせ12チームで熱戦が繰り広げられました。

青少年指導員連絡協議会40周年記念事業が開催された当日、
来賓でご出席いただいた岸田元会長と平里現会長に対談していただき、
今後の活動に資するため、これまでの活動やご苦勞を聞かせていただきました。(以下敬称略)

平里

岸田

岸田さん、本日の40周年記念事業にご列席いただき、ありがとうございます。
コロナ禍ですが無事終了いたしましたので、心より感謝しております。

それでは岸田さん、自己紹介もかねて青少年指導員になられたキッカケや、会長時代の感想・その頃の時代背景などお話しいただけますか。

昭和57年5月から茨木市青少年指導員設置要綱が実施されました。私はPTA役員でしたので、校長先生の推薦を受けて昭和59年から青少年指導員になりました。当初青少年指導員の主旨はほとんど伝わっておらず模索状態でしたが、まだ「荒れる中学校」などと言われる時代ですべきことは沢山ありました。

その後、学校が週5日制に移行する時期に会長になり、三島ブロックの会長や大阪府の副会長などお引き受けすることで他市の状況を知り、活動の視野が広がりました。

茨木市青少年指導員初の女性会長とお聞きしましたが、その点はいかがでしたか。

4代目会長となったわけですが、たまたま自然な流れでそうなったのではないのでしょうか。イギリスのサッチャー元首相が「女性初の首相だが男性首相と比べてどう違うのか」とインタビューされた時に「私は男性の会長になったことがないから、比べられません。」と答えています。私も同じように思います。

最近では企業や自治体等で女性の長が随分増えましたが、ボランティア団体では案外少ないように思います。そう考えると、私が会長をさせていただいたということは少しは意味のあることかもしれませんね。

平里さん、岸田さんのお話をうかがっていかがですか。

私は青少年指導員の活動というものを知らず、地元で知り合った方からのお声かけで青少年指導員になって10年経ちます。

子どもはおりますが地域の行事にもあまり関心が無く、青少年指導員になって地区体育祭やふるさと祭りなどの催しを知り、地域の中で育つ我が子の姿というのも初めて見て、地元の通学路の見守りなどをするようになりました。

岸田さんの時代とは子ども達を取り巻く環境が違い、目に見える形での「荒れ」は少ないのですが、SNSによるトラブルなども広がっており、青少年との関わりが、ある意味難しくなっているように思います。中学生の大麻入手など、ひと昔前は考えられなかった事件も起こっています。学校の先生方との情報共有が一層大切になっていると考えています。

岸田さん、当時の活動中のエピソードなどありますか。

暴走族、そのギャラリー、深夜徘徊、シンナーなど問題は多かったのですが、今より子ども達に声をかけやすかったかなと思います。今は、例えば信号無視などをする子に声かけをしようかと思っても、その子の目が虚ろであったりすると何を考えているか分らず、ためらう時があります。

うっかり声かけすると、こちらが不審者になってしまいますからね。

元々、青少年指導員には権限などというものはないので、無理に声かけをする必要は無いと思います。指導員自身の安全を保ちつつ、「近所のおっちゃん、おばちゃん」でいることが大切だと思います。

この広報誌「青指いばらき」を創刊されたのも岸田さんが会長の時だとお聞きしました。その目的を教えてくださいませんか。

青少年指導員には大変情熱のある方も多かったのですが、その活動が周知されておらず、それを広く知ってもらいたいというのが創刊の目的でした。活動の実態を知ってもらい、青少年の現状にもっと関心を持って欲しいというのがねらいでした。

平里さん、ここまでのお話をうかがっていかがですか。

今のお話にもありましたように、青少年指導員の活動があまり知られていないということは、次世代の後継者を考える上でも課題だと思います。

そうですね。地域での広がりや大切ですから、親も子もよくご存じの学校の先生方の協力も得て、地域活動に熱心な方を発掘していけるといいですね。



平里会長

子育て世代の方に興味を持っていただけるように、活動の幅を広げたいと思っています。

後継者発掘の問題にはこれといった特效薬はないかもしれませんが、青少年指導員になることは決して大ごとでは無い「近所のおっちゃん、おばちゃん」でいいということを広めて欲しいですね。



岸田元会長

4代目会長・豊川中学校区
現在保護司として活動されています。

最後になりますが、岸田さんから今後の青少年指導員連絡協議会に望むことをお願いいたします。

青少年指導員の活動とは青少年の全てに関わる事だと思えます。ボランティアというのは「できる人ができる時にできることをやる」ことだと思っています。引き受けたものの色々な制約でなかなか動けない人も、積極的にできること・得意なことを探して動く。そこに子ども達の笑顔など、ささやかな喜びを見つきたいですね。自分にとって青少年指導員の活動とは何かを模索することだと思えます。

地域のコーディネーター・ボランティアリーダーになって青少年をしなやかに受けとめて欲しいです。青少年指導員任務 10 項目全てを一人の青少年指導員が担うのではありません。みんなの力で、権限の無いささやかな抑止力として、喜びをもってやって欲しい。そのためには青少年指導員同士のつながりも大切なので、研修会や会議を通してお互いを知ることも大切にして欲しいと思っています。

ありがとうございます。平里さんより最後にまとめをお願いいたします。

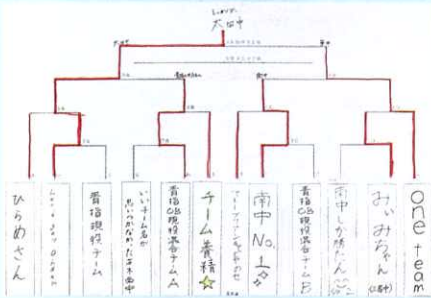
コロナ禍で人が集まるのが少なくなり、地域の力が弱くなっていると言われていています。その中で青少年指導員が地域での活動を広げ、中心となり、いろいろな世代の方や青少年と繋がっていきたくと思っています。難しい時代ではありますが、青少年指導員の先輩方にこうしてお話をうかがったり、相談できることをありがたく思っています。これからも青少年指導員連絡協議会を見守ってくださるようお願いいたします。

本日は長時間お時間をいただき、ありがとうございました。

青少年指導員連絡協議会40周年記念事業(スロイングビンゴ大会)

最初は慣れない様子でサンド・レッド(砂袋)をコートに向かって投げていたものの、試合が進むにつれ、素晴らしいスローでビンゴを成立させていきました。一投ごとに一喜一憂、楽しい大会となりました。

優勝は太田中学校、準優勝は東中学校、3位は南中学校でした。3位決定戦まで進んだ青指OB現役チームの健闘も光りました。



優勝 太田中学校



準優勝 東中学校



3位 南中学校

ポスターコンクール

市内の公立中学校より52点の応募があり、審査の結果、三島中学校の生徒さんの作品が最優秀賞に選ばれました。応募された作品はどれも力作でした。ご協力ありがとうございました。



最優秀作品：三島中学校



優秀作品：三島中学校



優秀作品：養精中学校



優秀作品：西陵中学校



優秀作品：養精中学校

第44回中学生の主張大阪府大会 ～伝えよう! 君のメッセージ～

令和4年8月28日(日)大阪府立男女共同参画・青少年センターにおいて「第44回中学生の主張大阪府大会」が開催されました。大阪府全体で1,063件の応募があり、その中から10名の中学生が当日発表を行いました。茨木市からは、茨木市立西陵中学校1年生の森本 佑太さんが「野菜を育てるということ」を発表し、見事『審査委員特別賞』を受賞されました。

受賞された森本さんからのメッセージ「このような賞をいただきありがとうございます。野菜作りを通して感じた食の楽しさ、食の大切さについて発表しました。たくさんの人の前で発表するという事は、今後とても役立つと思うのでいい経験になりました。」

受賞おめでとうございました。

これから益々活躍されることを期待しています。 青少年指導員一同より



茨木市青少年指導員連絡協議会研修会 普通救命講習

令和4年9月18日(日)青少年センター3階音楽視聴覚室において「普通救命講習」を受講しました。

青少年指導員13名が、茨木市消防本部の講師の方より「心臓マッサージ(胸骨圧迫)」「AEDの使用方法」「人工呼吸」「止血」等の方法について、3時間の講習と実技を学び、全員修了することができました。

講習の中では、AEDがどこにあるかを示すAEDマップのアプリ紹介もあり、非常に参考になりました。

みなさんも良ければアプリをスマホに入れてくださいね。



アプリでは、地図上にAED設置個所が表示されます。



青少年育成功労者等表彰



令和4年11月24日(木)プリムローズ大阪において青少年育成大阪府民会議(会長 吉村 洋文知事) の表彰式が行われました。

多年にわたり青少年の健全育成運動に尽力・貢献されたとして茨木市青少年指導員より三島中学校校区の和田 敏一会長と日野 典子さんが表彰されました。